

# ふれあい

令和2年4月 第406号  
 大代地区コミュニティ推進協議会  
 ( 広 報 部 )  
 事務局：大代地区公民館  
 TEL 022-364-8442  
 fax 022-364-8453

## 掲載目次

- 令和2年度を迎えて・・・・・・・・・・ 2
- 令和2年度春の交通安全  
市民総ぐるみ運動・・・ 3
- 犬のフンが気になります・・・・・・・・ 2
- 大代地区公民館について・・・・・・・・ 3
- 家でもできる脳トレ講座実施・・・ 3



## 2/26 家でもできる脳トレ講座



**公民館休館を利用して、貸出用の  
長机を収納する台車を作成しました。**

## 令和2年度を迎えて

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

令和元年度も終わり、心機一転、2年度を迎えたいところでしたが、このコロナウイルスの影響で、イベントなども大規模な自粛となってしまいました。

指定管理業務を行っている大代地区公民館も、2月29日に宮城県内で感染者が出たことにより、3月末日までの休館が決まり、4月以降の予定も今後の情勢を見て決まることとなります。3月中も多くの活動で予約をいただいていただけに、今回の影響の大きさを改めて実感しているところです。

当協議会事業でも、3月29日に実施予定でした生活安全部主催の新入学児童を対象とした「子ども交通安全教室」も中止となってしまいました。令和元年度は、台風19号の影響で地域づくり部主催の「秋まつり」も中止となってしまいました。楽しみにしていただ方も多かつたと思いますが、子ども関係の2事業が中止となってしまい非常に残念に感じます。

社会教育事業は、ほぼ予定通り実施できましたが、一部中止になってしまったもの

もありました。3月31日に実施予定の「まなびのひろば」も、その一つです。事業の周知度も上がり、参加者、協力してくれる方も増えてきて、段々と軌道に乗ってきたと感じていたところではありましたが、3月中の実施は見送りしました。子ども達も、3月中は公民館に寄れないことで、運営する側も少し寂しい気持ちです。

とはいえ、令和元年度も多くの方に事業へのご参加、公民館でのサークル活動などでご利用いただきました。2月末時点での公民館の来館者数は、24,546人と例年と比べても多く、3月の来館を見込めば26,000人を超えることが見込まれましたので、3月の休館は痛いものとなりました。公民館事業も3,100人を超える参加がありました。前述の「まなびのひろば」であったり、「集いの広場」、「防災キヤンプ」など公民館を拠点とした子ども達の居場所づくりが広がってきた賜物であると考えます。

傾向として、小学校低学年くらいから、公民館に来てくれており、世代も順繰りに集い、学んでいきました。指定管理開始直後に、公民館に最初に来た子ども達は、もう高校生です。

子ども達も含め、活動ができなくなった団体も、今後の状況が気になるところでしょうが、先の見通せない状況が続きます。イベントの自粛が今後も続くのか、一刻も早い終息を祈るばかりです。

4月から新しい年度です。今までにない始まりとなりますが、2年度も役員、推進委員一丸となって事業を実施して参りますので、今後とも大代地区コミュニティ推進協議会をよろしくお願いいたします。

4月以降の大代地区公民館の予定ですが、3月25日現在、4月1日から15日までは開館予定となっておりますので、状況の確認については、大代地区公民館までお問い合わせください。

## 犬のフンが気になります

匿名投稿

最近、緩衝緑地の周辺を散歩していますが、犬のフンがそのまま放置され、非常に多いと感じています。

緑地や道路は、みんなが散歩や運動に使う道です。飼い主の方も、フンを回収するなど、マナーを守って動物の世話をしてくれると、皆が気持ちよく利用できると思います。

## 家でもできる脳トレ講座実施

2月26日(水)に、「家でもできる脳トレ講座」を実施しました。

講師は、地元の恵愛ホームから、菅野さん、佐藤さんにお越しくださいまして、認知症のメカニズムと予防について学びました。



頭を解きほぐす方法として、漢字の読み書き、足し算、引き算などの簡単な算数、小説の一文を音読しました。脳は難しい読み書きや計算を行うよりも、簡単な読み書

き、算数を行う方が、活性化されているという研究結果もあり、「予防」と「備え」が重要とのことでした。

脳の健康を維持するには、「バランスの良い食事」、「十分な睡眠」と「脳を使う習慣」が必要とのこと、意図的に脳を使うことで備えにもなるようです。逆にクラシック音楽を聴いているときなどは、脳はほとんど活動をしていないようで、リラックスする時との使い分けが大事ということでしょうか。声に出して会話し、コミュニケーションも大切で、自宅に籠らず友人や知人、家族と会話することも積極的に行ってくださいとのことでした。

算数と読み書きを終了後、現在の介護の現状と、介護施設の種類のについての講話をいただきました。認知症は、今後の高齢化社会の加速化から、有病率が大幅に伸びていくことが予想され、国なども、対策を行っていきます。また、自身や家族にあった介護施設の種類についても説明があり、通所や短期入所など様々な種類の施設があることがわかりました。自分で調べるとなると難しいかもしれませんが、恵愛ホームさんに相談してみるのも良いかと思えます。

## 令和2年春の

### 交通安全市民総ぐるみ運動

塩釜地区交通安全協会

多賀城東部支部長 伊藤 勇

春暖の候、皆様におかれまして、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。春日頃当会の発展のため、ご尽力いただいております。深く感謝申し上げます。

さて、令和2年4月6日(月)から4月15日(水)までの10日間、春の交通安全市民総ぐるみ運動が始まります。交通事故に気をつけて安全運転でお願いいたします。

### 大代地区公民館について

3月25日現在、大代地区公民館は、4月1日から15日までは通常通り開館し、体育室や会議室等も利用可能な予定となっております(16日以降は未定)。

しかし、今後コロナウイルスの状況で国や県、市からの伝達により、臨時休館や施設の使用禁止など急な変更が出る可能性があります。

施設の開館状況は、電話でも確認可能ですので、一度大代地区公民館まで連絡いただき、状況を確認ください。

(022・364・8442)